

船橋市児童生徒社会科作品・科学論文・科学工夫作品の審査会が行われました



【審査会の様子 左からそれぞれ社会科作品・科学論文・科学工夫作品】

船橋市には、今年度で30回を迎える「船橋市児童生徒社会科作品展」と47回を迎える「船橋市児童生徒科学論文・工夫作品展」という、歴史ある作品展があります。毎年船橋市総合教育センターで開催する「教育フェスティバル」の中で、校内審査を経て出品された全作品を展示していましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に鑑み、審査会の実施となりました。

小・中学生は、調査や研究を進める上で、感染症の影響による臨時休業や夏休みの短縮など、様々な制約のある中、自主的に学び、作品としてまとめました。各学校から代表作品として社会科作品315点、科学論文459点、科学工夫作品85点の出品がありました。

特別展の様子



10月6日(火)から8日(木)までの3日間、船橋市役所1階市民ロビーにて、市立小・中学生による社会科作品9点、科学論文4点、科学工夫作品4点を展示する「特別展」を開催しました。

「特別展」では、小・中学生の学ぶ意欲や、社会科と理科への興味関心の高まりを、作品を通して広く市民の皆さんに知っていただくために、市長賞受賞作品をはじめ、特に優れた作品を展示しました。作品のテーマとして船橋市を扱った作品も数多くありました。



わが校の給食自慢レシピ 船橋中学校編 『小松菜入り蒸しシューマイ』



【材料】作りやすい分量(20個分)

- 豚ひき肉 500g
- ねぎ(みじん切り) 1本分
- 小松菜(みじん切り) 1把
- 片栗粉 大さじ3
- A しょうが(汁) 1かけ
- ごま油 小さじ1
- 塩 小さじ1
- 砂糖 小さじ1
- たまご 1個
- シューマイの皮 20枚
- 辛子しょうゆ 適宜

作り方

- ① 小松菜、ねぎをみじん切りにする。
- ② Aをよく練り合わせる。
- ③ シューマイの皮で包み、蒸す。
- ④ 好みで適宜、辛子しょうゆをかける。

レシピ紹介

船橋市は小松菜の生産が盛んです。特に西船地区では安心・安全で、環境のことも考えた野菜作りをする「エコファーマー」の認定を受けたグループがあり、船橋ブランドの小松菜を出荷しています。

小松菜には、ほうれん草のおよそ3倍のカルシウムが含まれている他、β-カロテン、ビタミンC、葉酸、カリウム、鉄分など、成長期に欠かせない栄養素がたくさん入っています。和え物やサラダ、汁物の具としてよく使われますが、そんな小松菜を細かく刻んで人気のシューマイの具として使うことで、美味しさはもちろん、栄養価をグッとアップさせました。船橋中学校の生徒も皆大好きな一品です。

- バイナッブル チーズサラダ
- 牛乳
- 小松菜入り蒸しシューマイ
- チャーハン
- 白菜スープ

船橋中学校 栄養士 荒谷 いずみ

ひきこもりのお子様のことでお悩みの方は、〈ふれあい「夢のふなっこ」〉にご連絡ください。
☎ 047-434-6811 火曜日～金曜日 10時～15時

教育情報誌

まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730

船橋市の理科教育のサポートをし、児童生徒の学びを豊かにします

全国学力・学習状況調査によると、児童生徒は、理科が好きな理由に「観察や実験があるから」と答えています。児童生徒の意欲関心を高めるため、理科の観察・実験の更なる充実を図ります。

学習バスを利用した理科学習活動(市内小学校)

ふなばし三番瀬環境学習館での学習【咲が丘小学校】

プラネタリウム館での学習



市内の小学校は学習バスを利用し、三番瀬の魅力を感じながら、三番瀬や環境について楽しく学ぶ「ふなばし三番瀬環境学習館」と、教科書に沿った内容の解説を聞き、天文分野について学ぶことができる「プラネタリウム館」に行き、学習することができます。

理科実験事務員の配置(市内中学校)



市内の中学校には理科実験事務員が配置され、実験に必要な教材の準備や後片付け、薬品の管理などを行っています。また、講師を迎えて研修を船橋市総合教育センターで行い、各学校の情報の共有化を図っています。

小学校初任者研修(理科実験実技・演習)

市内初任教員は実験中の安全面について研修を受けました。また、先輩教員から実験器具の取り扱いや実験方法を具体的に学び、授業の実践力を高めました。



「理科なんでもサポートデスク」の活動

船橋市総合教育センターでは、教員の理科の授業や実験を支援することや、理科の自由研究の進め方等について、児童生徒、保護者からの質問や相談を電話や来所して受け付ける窓口「理科なんでもサポートデスク」を開設しています。また、学校で使用する実験器具の貸し出しも行っており、児童生徒の学びが一層充実するためのサポートをします。

2020年度より小学校で必修化 小学校プログラミング教育について

※中学校では2021年度から内容がさらに充実し、高等学校では2022年度から必修化されます。

○小学校のプログラミング教育のねらい

- 1 プログラミング的思考を育むこと
- 2 プログラムの働きやよさ、情報社会がコンピュータ等の情報技術によって支えられていることなどに気付くことができるようにするとともに、コンピュータ等を上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いたりしようとする態度を育むこと
- 3 各教科等の内容を指導する中で実践する場合には各教科等での学びをより確実なものとする

【出典：文部科学省「小学校プログラミング教育の手引」（第三版より）】

「プログラミング的思考」とは？
自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組合せをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力

○小学校のプログラミング教育でどのようなことを学ぶの？

●小学5年生の算数「円と正多角形」

プログラムを使って正多角形を作図する学習活動を行う中で、辺や角といった構成する要素に着目しながら、正多角形の性質を考察していきます。また、正多角形を作図は、正確な繰り返し作業を行う必要があり、更に一部を変えることでいろいろな正多角形を同様に考えることができ、コンピュータのよさに気付いたり、課題を解決していこうとする態度を育んだりすることにつながります。

(例) 正多角形 辺の長さが等しい
角の大きさが等しい

正多角形の性質を使って、正方形や正三角形、正六角形などをかいてみよう。

正方形

180-90=90

正三角形

180-60=120

120°は、ねこが回転する角の大きさ

正六角形

180-120=60

※「小学校を中心としたプログラミング教育ポータル」(<https://miraino-manabi.jp>)に掲載されているものです。

今後、GIGAスクール構想で1人1台ずつ整備される学習用端末を活用し、「情報活用能力」を育成していきます。

船橋市教育委員会研究指定校 公開研究会

情報教育 (ICTの活用) 船橋市立古和釜中学校
公開日 11月11日 (水)

研究主題
「基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、自ら進んで学習に取り組む生徒の育成」
～各教科におけるICTを活用した授業づくり～



学校体育 船橋市立船橋中学校
公開日 11月18日 (水)

研究主題
「学びの質を深める、主体的で対話的な体育学習の在り方」
～互いに認め合い、自己表現できる生徒の育成～



小中一貫教育 船橋市立豊富小学校・豊富中学校
中間発表日 11月4日 (水)

研究主題
「主体的に学ぶ児童生徒の育成」
～基礎学力と生活習慣の向上を図る
小中一貫教育の取組を通して～



オンラインを活用した教職員研修

船橋市総合教育センターでは、コロナ禍においても「子供たちの学びを止めないため、教師の学びを止めない」という研修計画に基づき、対面研修だけでなく、オンラインによる研修も行いました。11月末までに31のオンライン研修を行い、約3,200人の教職員が受講しました。



受講者からは、オンラインでも研修の場が確保されたことや、限られた時間の中でも、対面研修同様、グループに分かれて意見交換や、質疑応答をしたりすることができ、「今後の教育活動に生かしている貴重な時間であった。」という感想がありました。